

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371001294
事業所名	グループホーム グリーンハウス

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目: 2) 町内会に加入し、個人情報提供の許可を得てホーム便り「スマイル」を配布したり、盆踊りに参加している。散歩時には挨拶を交わし畑の作物を届けてくれる方もある。代表が地元出身でPTAや消防団との関わりがあったことで地域へスムーズに溶け込むことができた。子ども110番の受託や子供会廃品回収に協力している。ホームへ落語ボランティアや小学生、専門学校実習生、毎月誕生日カードを届けてくれる方等、多くの訪問がある。	評価
重点項目	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目: 3) 年に6回開催し、民生児童委員、区政協力委員、社会福祉法人理事長、地域包括支援センター長、家族、社長、施設長の参加を得ている。会議では行事報告、ホームや入居者の現況や様子、行事予定等を報告し、参加者から質問や意見、助言を得てサービスの向上に活かしている。11月初参加の地域包括支援センターの協力を得るために今後平日と土日交互で開催し、次回参加は3月を予定している。家族や職員へは内容を口頭で伝えている。	評価
重点項目	市町村との連携(外部評価項目: 4) 区役所には介護保険の更新申請や生活保護の報告で訪問し、ホーム便り「スマイル」も持参している。直面している課題解決に向け新規事業開始のデイスービスのことで頻繁に相談したり、行政の照会と共に取り組んで入居に繋がった方もあり、相互に協働関係が構築されている。名古屋主催の介護研修会には情報提供し、希望者や段階に応じた職員が積極的に参加している。	評価
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目: 6) 家族会は案内を出して年2回開催し、イベントや食事を通じて参加者から意見や要望を聞き取っている。意見箱の利用はなく、面会時にも声をかけ、状況や様子を伝えながらコミュニケーションを図り、気軽に話せるような関係作りに努めている。毎月職員が入居者の様子や健康面、行事予定を手紙にしイベント時の写真とともに送付しており、家族に好評である。季刊でホーム便り「スマイル」も発行している。	評価
重点項目	その他軽減措置要件 「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価
総合評価		

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×					

1. 外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件 における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。